

第10回 FD 学習会実施概要

1. 実施概要

日 時：令和2年9月9日（水） 16：30～17：30 Zoom 開催

テ ー マ：「WebClass と Google サービスを用いた遠隔授業

－遠隔授業で最低限やってもらいたいこと－」

内 容：最低限求められる講義資料の作成方法や活用方法についての事例を紹介

講 師：大学教育開発センター長 山田 宗男 教授

2. アンケート結果（自由記述については、一部抜粋・改稿を含む）

(1) アンケート回答者等

(人)

所属	専任教員	非常勤教員	職員	その他	合計
学習会参加者数	92	4	10	1	107
アンケート回答者数	64	2	3	0	69

(2) 満足度：「満足」「やや満足」が92.8%（64人）であった。

(人)

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	合計
36	28	5	0	0	69

(3) 企画内容についての意見・感想

- ・ 学生への最初のお知らせが重要であることがわかった。方法論が大変参考になった。
- ・ 手探りで進めてきた遠隔授業の方法が間違っていなかったことを確認できた。
- ・ 遠隔授業に対する学生の不満を解消し、教育の質を確保するための工夫のポイントがよくわかった。
- ・ 全面遠隔だった前期のどこかでやっていただけたらもっとよかった。
- ・ ウェブクラスの「テスト/アンケート」には採点とフィードバック機能があり、かつ得点の自動集計もされるが、紹介されれば良かった。
- ・ Google フォームの使い方など興味深く拝聴した。WebClass でもほぼ同様のことができるが、両者の使い分けなどについても紹介頂けるとありがたい。

(4) 一番関心を持ったポイント・重要だと感じたポイントについて

- ・ 講義ポリシー（狙い、進め方、レポートの有無、成績評価、出席管理など）を講義の冒頭で明確に示すことが重要だと感じた。
- ・ Google アプリの使用について。WebClass に関してはある程度、把握していたが、個人的には Google アプリを利活用していなかったなので、とても参考になった。

- ・どのようにすれば、学生の満足度を上げる（実際は不満を下げる）ことができるかについての話が関心を持った。
- ・遠隔であってもコミュニケーションは重要であると再認識した。
- ・WebClass の出席用掲示板の公開期間設定は有効だと感じた。